

研究内容の開示

東京歯科大学市川総合病院の倫理審査委員会が審査を行って承認し、同病院長が実施を許可した下記の研究について、研究の対象者に該当する可能性があって、診療の情報等を研究の目的で利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、ご協力いただけなくても患者さんに不利益は生じません。また、ご協力いただきましても謝礼はございません。

研究課題名	血管内治療における triple coaxial マイクロカテーテルシステムの有効性と安全性
研究責任者	放射線科 助教 野沢陽介
本研究の目的と意義	血管内治療における triple coaxial マイクロカテーテルシステム（孫、子、親カテーテルによる構成）の安全性、有効性を明らかにします。
研究の対象になる患者さん	2014/4/1 から 2024/8/31 までの期間に血管内治療を受けた 20 歳以上の患者さんのうち、胸腹部から四肢の範囲において triple coaxial マイクロカテーテルシステム（孫、子、親カテーテルによる構成）を用いた血管塞栓術の治療歴がある場合。
研究の方法	<ul style="list-style-type: none">対象になる患者さんのカルテから以下の情報を収集します。 年齢、性別、既往歴、診察時の状況、血液検査結果（末梢血検査、生化学検査の結果）、画像診断検査（血管造影、CT、X線写真）、血管内治療内容、術後経過。triple coaxial マイクロカテーテルシステムで対象とした血管の種類や長さや太さ、また使用した塞栓物質の違いによる治療効果を比較し、安全で有効性の高い方法を調べます。
研究を行う期間	この研究の実施が認められてから 2026 年 12 月 31 日までです。
個人情報取り扱い	患者さん個人を特定できる診察券番号、氏名、生年月日は削除して、研究用の番号に変えて取り扱いをします（仮名加工情報といいます）。なお、患者さん個人を特定できる診察券番号、氏名、生年月日と研究用の番号を照合するための対照表を別に作成して、施錠可能な場所で厳重に保管します。
研究データの保管	2031 年 12 月までパスワードをかけた USB で院内の施錠可能な場所に保管します。その後、物理的に破壊して破棄します。
本研究の資金源	放射線科の研究費で行います。
企業などとの関係	この研究に企業や営利団体は関わっていません。
お問い合わせ先	この研究に協力したくない場合や、研究についてさらにお知りになりたい場合は下記にご連絡ください。 東京歯科大学市川総合病院放射線科 野沢 陽介 047-322-0151 (代表)
備考	診療の情報等を研究の目的で利用されることを希望されないとお申し出いただいた場合に、ご留意いただきたいことがあります。研究がある程度進んで解析をはじめてから、特定の患者さんの情報を除くことができないことがあります。その点についてあらかじめご承知ください。